

第九 演奏会

横須賀芸術劇場合唱団
定期演奏会 vol.45

1年の締めくくりは、400人の市民による歓喜の歌で

ベートーヴェン 交響曲 第9番 二短調 Op.125 「合唱付」
L.v.Beethoven Symphony No.9 in D minor Op.125 "Choral"



ソプラノ 吉原圭子



アルト 成田伊美



テノール 澤崎一了



バリトン 友清 崇



指揮 原田慶太楼

管弦楽 横須賀交響楽団

合唱 横須賀芸術劇場合唱団

合唱賛助出演 防衛大学校音楽部/玉川大学

合唱指揮 梅沢一彦

2018.12/9(日) 15:00開演 横須賀芸術劇場

S席: ¥2,100 A席: ¥1,600 B席: ¥1,100

9/29(土)
発売

※未就学児童の入場はご遠慮ください。※託児サービスあり(定員有。12月3日(月)までの事前予約制)。
お申込み: わらべうた 0120-415-306(月~金 9~18時)

■横須賀芸術劇場 電話 046-823-9999 (プレミアム倶楽部専用ダイヤル046-823-7999) インターネット <https://www.yokosuka-arts.or.jp>

窓口 横須賀中央駅西口モアーズシティ1階/モアーズストリート 芸術劇場1階/サービスセンター内

主催:公益財団法人横須賀芸術文化財団 共催:横須賀市 協賛:京浜急行電鉄株式会社 協力:横須賀交響楽団/防衛大学校音楽部/玉川大学



「電車&バス乗車券」、「食べる券」、「遊ぶ券」がセットになってこの価格!



セットでおトク
電車&バス乗車券



選んで
食べて満喫

食べる券



選んで
遊んで満喫

遊ぶ券

主要駅からの 発売額	品川・京急蒲田・京急川崎から	横浜から	上大岡・金沢文庫から	汐入・横須賀中央・東立大学・堀ノ内 京急大津・馬堀海岸・浦賀から
大人の場合	3,050円	2,950円	2,800円	2,670円

■発売駅▶京急線各駅(泉岳寺駅を除く) ■有効期間▶1日 くわしくは

京急ご案内センター 03-5789-8686 または 045-441-0999(平日9:00~19:00 土日祝 9:00~17:00) ※営業時間は変更となる場合がございます。

KEIKYU
京急電鉄

原田慶太楼 (指揮)

Keitaro Harada (Conductor)

現在、アメリカのメジャー、シンシナティ交響楽団とシンシナティ・ポップス・オーケストラのアソシエイト・コンダクターという重要なポジションに就いている。1985年東京生まれ、17歳で単身渡米。インターラーケン芸術高校音楽科において、指揮をフレデリック・フェネルに師事。指揮法をロシアのサンクトペテルブルクで学び、2006年21歳のときにモスクワ放送交響楽団を指揮してデビュー。10年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、13年ブルーノ・ワルター指揮者プレビュー賞、14・15・16年米国シヨルティ財団キャリア支援賞を連続受賞。これまでに、ロリン・マゼール、マイケル・ティルソン・トーマス、ヘルベルト・ブロムシュテットなどに師事。16年と18年にはPMF オープニング・コンサートに登場。17年11月には、ブルガリア国立歌劇場において新演出『カルメン』を指揮、4公演完売となり大成功を収めた。18年10月には日本ツアーを行う。世界中のオペラハウスやオーケストラで活躍中。

<http://kharada.com/>

吉原圭子 (ソプラノ)

Keiko Yoshihara (Soprano)

洗足学園大学卒業。同大学オペラ研究所7期修了。第30回イタリア声楽コンクール・ミラノ大賞(松下賞)受賞、その特典によりミラノにて研鑽を積む。また2005年笹川日仏財団の助成により渡仏し、パリ市立シャトレ劇場に多数演奏。オペラでは新国立劇場『フィガロの結婚』バルバリーナ、同『ジークフリート』森の小鳥、同『ホフマン物語』オランピア、同『イエヌーファ』ヤノ等で好評を博す。またコンサートソリストとしてもモーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、マーラー「嘆きの歌」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」で活躍。二期会会員

成田伊美 (アルト)

Yoshimi Narita (Alto)

東京音楽大学卒業。同大学院、二期会オペラ研究所修了。第31回ソレイユ音楽コンクール第1位、第28回宝塚ベガ音楽コンクール声楽部門第1位など受賞多数。2015年『リゴレット』チェブラーノ伯爵夫人役で二期会デビュー。同年5月には『ジュリオ・チェザレ』タイトルロールに抜擢され各方面から注目を集めたのは記憶に新しい。またベートーヴェンの「第九」、モーツァルト「レクイエム」、ロッシーニ「スターバト・マーテル」のほか「東京・春・音楽祭」や「大野和士こころふれあいコンサート2016」などソリストとしても活躍している。二期会会員

澤崎一了 (テノール)

Kazuaki Sawasaki (Tenor)

国立音楽大学声楽科卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第27期修了。本年9月、第2回ヴィットーリオ・テッラーノヴァ国際声楽コンクールにて第1位。第30回ソレイユ音楽コンクールにて第二位、及び優秀賞受賞。声楽を角田和弘、柴山昌宣、村林徹也の各氏に師事。『トスカ』『リゴレット』『椿姫』『連隊の娘』『愛の妙薬』『蝶々夫人』『コジファン・トゥッテ』『秘密の結婚』『こうもり』『夕鶴』等に出演。天皇陛下御即位二十年奉祝曲「太陽の光」を歌う。2019年1月には藤原歌劇団公演「ラ・トラヴィアータ」のアルフレード役で主役デビューする今注目の若手テノール。藤原歌劇団団員。

友清 崇 (バリトン)

Takashi Tomokiyo (Baritone)

桐朋学園大学卒業。同大学研究科、二期会オペラ研究所修了。文化庁新進芸術家国内研修員としてイタリアオペラを研修。ウィーン国立音楽大学研究課程声楽科修了。国内では2009年東京二期会『カプリッチョ』オリヴィエ、10年『魔笛』パパゲーノに続き11年『サロメ』ヨカナン、12年『パルジファル』クリングゾル、18年『ローエングリン』王の伝令で出演。完成度の高い歌唱と精練な役作りで常に高い評価を得ている。コンサートでもヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」などソリストとしても活躍。旬の逸材として注目を集めている。二期会会員

横須賀交響楽団 (管弦楽)

Yokosuka Symphony Orchestra

1956年、湘南交響楽団として創立、同年11月第1回定期演奏会を開催。65年、横須賀交響楽団と改称。活動は、年2回の定期演奏会を中心に、カジュアル・コンサート、組曲「横須賀」演奏会、ふれあいコンサート、アメリカン・サウンド・イン・ヨコスカへの出演のほか、市民音楽のつどいにも参加するなど、年間8~9回の演奏会を精力的に行っている。88年、とうきょうエキコンにアマチュア初出演。91年、第40回神奈川文化賞を受賞。また、2008年にはマスカーニ『カヴァレリア・ルスティカーナ(指揮:北原幸男)』を横須賀芸術劇場合唱団と共演し、初めてのオペラ全曲公演に成功、大好評を博した。16年には創立60周年を迎えた。現在の団員は150名を超え、市民とともに歩む県下でも有数のアマチュア交響楽団として、その活動が注目されている。

横須賀芸術劇場合唱団 (合唱)

Yokosuka Arts Theatre Chorus

劇場専属の合唱団として、1995年9月創立。96年にモーツァルト「レクイエム」(指揮:大友直人 東京交響楽団)でプロオーケストラと初共演し、これまで合唱曲やオペラコーラスなど、多くの楽曲を披露している。2008年からは「美しき日本の歌」と題し、オリジナル編曲による歌い継ぐべき日本の楽曲の演奏にも取り組んだ。また、歌唱だけでなく表現力にも力を入れて活動しており、同年3月には、マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」で、初めてオーケストラとのオペラ公演に成功した(指揮:北原幸男 横須賀交響楽団)。09年7月には劇場開館15周年記念演奏会にて、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」を演奏し好評を博す(指揮:小松一彦 神奈川フィルハーモニー管弦楽団)。常任指揮者は梅沢一彦、主任ピアニストは松本康子、ドイツ語発音指導は三ヶ尻正が務めるほか、今年度の音楽スタッフとして竹之内純子、平田孝二、石倉孝行、澤崎一了、松元博志、清水新、川元真里が指導にあたっている。